

■大学院課程における教員養成の目標

人間社会科学研究科人文社会科学専攻、先進理工系科学研究科及び統合生命科学研究科では、学士課程で身に付けた教員としての能力を土台として、教科の指導内容に関して高度な知識や技能を身に付けた教員を育成する。

育成すべき教員の資質・能力

- ・教科の指導内容に関して高度な知識や技能を獲得している。

人間社会科学研究科教育科学専攻では、教育は「生きる」ことを支える重要な基盤(education for life)であり、急速なグローバル化の中で持続可能で平和な社会を目指す、国際社会共通の最重要課題であると考えられる。この課題を解決するため、グローバルな視野と人類が抱える様々な課題への深い洞察を持ち、教育による将来の人類社会の創造を目指す教員を育成する。

育成すべき教員の資質・能力

- ・教科の指導内容に関して高度な知識や技能を獲得している。

人間社会科学研究科教職開発専攻（教職大学院）では、高度に複雑化、多様化する現代の学校や地域が抱える課題に対し、構造的・総合的な理解に立って幅広く指導性を発揮できる専門性と豊かな人間性を備えた高度な専門職業人として、高度な専門的知識・技能、教育実践の遂行力、省察力を身に付け、教育委員会等のデマンド・サイドからの要望を踏まえ、学校や地域の課題解決に応えられる、優れた実践的対応力と実践研究力を備えるとともに、自己の崇高な使命を深く自覚した、「探究・創造・協働の学び」を追求する新しい学校づくりを担う総合的で実践的なプロフェSSIONナルを育成する。

育成すべき教員の資質・能力

- ・「探究・創造・協働の学び」を追求する新しい学校づくりを担う「総合的で実践的なプロフェSSIONナル」に相応しい実践的対応力と実践研究力を有している。
- ・学校や地域の諸課題に応えうる高度な専門的知識・技能とともに教育実践力を有している。
- ・高度専門職業人としての使命を自覚し、高い倫理観を有している。

医系科学研究科では、学士課程で身に付けた教員としての能力を土台として、養護に関して高度な知識や技能を身に付けた教員を育成する。

育成すべき教員の資質・能力

- ・養護に関して高度な知識や技能を獲得している。